

9月18日（月）敬老の日に
クッキーづくりを体験しました。



今回は、洋菓子づくりで人気のパテシエ、そのっキー先生を招いてクッキー作りに挑戦しました。

今日のめあて

「クッキーをつくれた喜びを感じ、近所の高齢者に敬老の日のお祝いとして届ける。」

今回そのっキー先生が子どもたちと一緒につくることを考え、スノーボールクッキーほか、楽しくつくれるようにいろいろ用意してきました。

いつもと違う休日、クッキー作りに夢中です。スノーボールを手で、こねこね、おとのはの文字入りスタンプをクッキーの生地を押したら、オープンへ

この後、敬老の日に向けて事前に準備をしていた敬老のメッセージをクッキーと一緒にラッピングして、感謝の気持ちを込めてご近所さんに手渡しをさせていただきました。



**皆さんからのたくさんのご厚志
ありがとうございました。**

ご近所さんや知人関係者より、旬な野菜や果物、絵本や文房具、おもちゃなど日ごろの活動に使わせてもらっています。



児童発達支援・放課後等デイサービス おとのは

〒406-0015 笛吹市春日居町鎮目 786-1 音の葉(株)

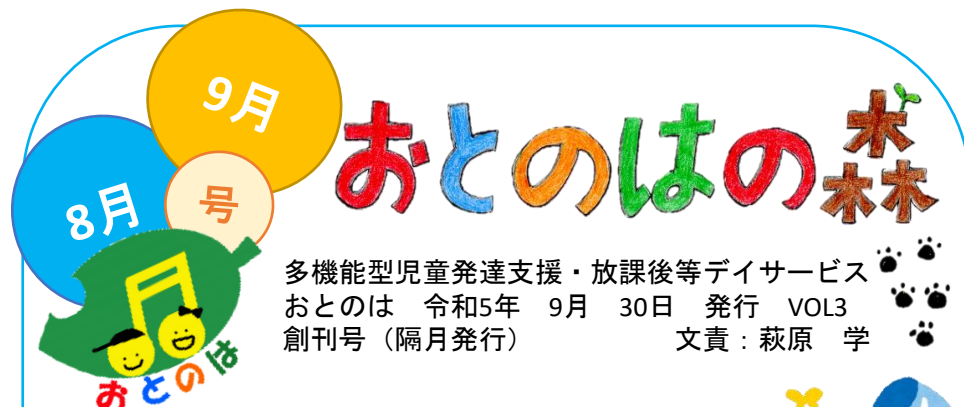
TEL：0553-34-8415 FAX：0553-34-8416

E-mail：otonoha.child@gmail.com HP：otonohachild.com

営業日：月曜日～金曜日 8：30～17：30 祝日営業・土日休



↑HP'の
QRコード



多機能型児童発達支援・放課後等デイサービス
おとのは 令和5年 9月 30日 発行 VOL3
創刊号（隔月発行） 文責：萩原 学

開所して最初の夏休みがやってきました。土日以外の毎日3歳から15歳までの子どもたちが集い、朝から賑やかに過ごしています。そこで、子どもたちの居場所として気持ちよく使うには・・・子どもたちと話し合い毎日の日課として掃除をすることにしました。

朝の会にて、今日のやりたい活動や行事、小グループ活動、個別活動の確認が済んだら、おとのはの一日はみんなで気持ちよくお掃除から始まります。

玄関掃除をする子、窓ふきをする子、ドアノブなどをきれいにする子などみんなそれぞれできることを担当していきます。掃除が終わったら、水分補給をして活動開始です。

活動も一人ひとりさまざまなので、お互いのことを気にかけないとお友達の活動の邪魔になってしまいます。

そんな風に、おとのはのふだんの暮らしの中で、相手のことを思いやれる関係を築いています。

すぐにできることは少なくとも環境の中で少しずつ身につけていくものだと思っています。おとのはの大人たちもあせらず、あまり先回りせず、見守りながらの伴走支援を心がけています。

今回の号では、地域との交流を図った行事の様子などを中心にお伝えしますので、高覧ください。



8月2日に春日居福祉会館にて開催された スポーツレクレーションに参加してきました。

3B体操のインストラクターが、「線路は続くよどこまでも」を歌いながらのアイスブレイクでは、出会った人たちと列を作り会場の雰囲気柔らかくほぐしてくれました。

ベルを使って、ジャンプをしたり、膝に挟んで歩いたり・・・ベルダーでゴム飛びをしたり・・・

子どもから大人まで、元気いっぱい体を動かし気持ち良い汗を流したひと時でした。

♪3B体操の3Bとは・・・

「ボール」=ゴムボールなど
「ベル」=写真に写っている
緑の道具、空気が入って膨らんでいるもの

「ベルダー」=伸びるゴムなどの紐など



最後のお楽しみは・・・
お菓子のくじを引いてニッコリ

今回、笛吹市社会福祉協議会の「支援センターふえふき」さんからお声かけいただき、子どもたちもとても楽しい時間を過ごすことができました。

初めて会う人や初めての場所で子どもたちも緊張したと思いますが、会場の雰囲気が温かく皆さんと一緒に参加できたことは、子どもたちにとって大きな自信につながったと思います。ありがとうございました。

夏の日差しがまぶしい8月3日（木）に、「おとのは夏まつり」を開催しました。

暑い夏を、思いっきり楽しめるように、子どもたちと一緒に夏まつりを企画し、お店当番や役割分担などを決めて当日を迎えました。

夏まつりのめあて・・・

「子どもたち、地域の方、職員がお互いのことを思って楽しめる夏まつりにする。」

子どもたちは、地域のボランティアさんと一緒にお店屋さんを営みました。

売り込みが上手な子、氷を削るのが上手な子、みんなそれぞれが生き活きと♪

お昼は、焼きそばとおにぎり、ボランティアさんが、事前に準備をしてくれて段取り良くお昼を迎えることができました。



盛り付けと配膳などは、子どもたちとボランティアの皆さんで協力あって支度をしました。子どもたちは、「どのくらい食べれる？」など一人ひとりに気遣い盛り付けをしている場面もありました。

午後は、輪投げ、魚釣りゲーム、スイカ割り、花火大会を行いました。（みんな夢中になりすぎて写真を撮り忘れてしまいました。😅）

終わりの会では、ボランティアさんを含めてみんなで感想を述べ和やかな一日となりました。夏まつりを通して、普段見ることができない子どもたちの良い面をたくさん知ることができました。